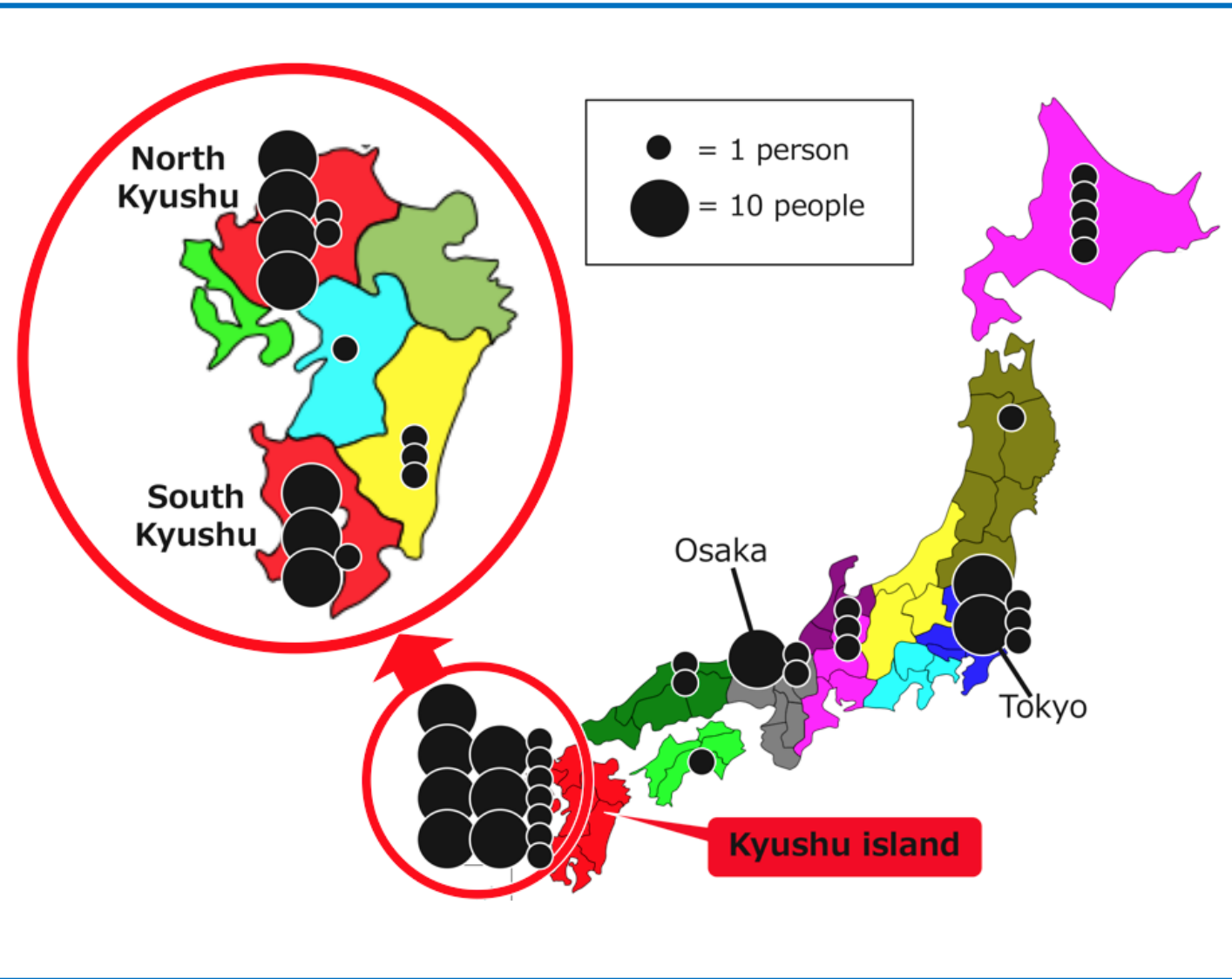


GSS-P102の臨床疫学的検討(続報)

研究分担者: 国際医療福祉大学 脳神経内科学 村井弘之



解 説

1. 1999～2018年までのサーベイランスでGSS-P102が124人登録
2. このうち77%が九州在住または九州出身であった
3. 九州内部では、北部九州と南部九州に2大集積地が確認された
4. 北部九州と南部九州では、北部の方が有意に全経過が短かった